

Facebook Wi-Fi を使って IT をマーケティング ツールに



ワイヤレス LAN (Wi-Fi) は、今や単なる通信手段ではなく、
そこで得られるデータを活用し、売上向上やブランディングのための
マーケティング施策を展開する際に必要なビジネス インフラへと進化しています。
2020 年の東京オリンピック開催に向けた外国人観光客対策や
スマート デバイスを活用した O2O 施策がさまざまな業種で進む中、
今注目されているものの 1 つが、Facebook を使った簡単ログインで
すぐに Wi-Fi が利用できる Facebook Wi-Fi です。

Facebook Wi-Fi とは?

Facebook の ID を使ってフリー Wi-Fi に
簡単にログインできる機能です。



- 会員登録など面倒な手続きなく、
高品質な Wi-Fi サービスがすぐに使える!
- サービスごとの複数の ID やパスワードも不要。
使い慣れた Facebook で簡単アクセス!
- 店舗 (施設) の Facebook ページを通じて
お得な情報を入手!

**外国人観光客など、日本を訪れる人々にも
大きなメリット!**

ユーザの メリット



運営者の メリット



- ユーザの満足度向上、口コミ効果が期待できる!
- ユーザの利用状況が見える化できるほか、
Facebook の管理ページでユーザの属性情報が
把握できる! (年齢、性別、国籍、言語など)

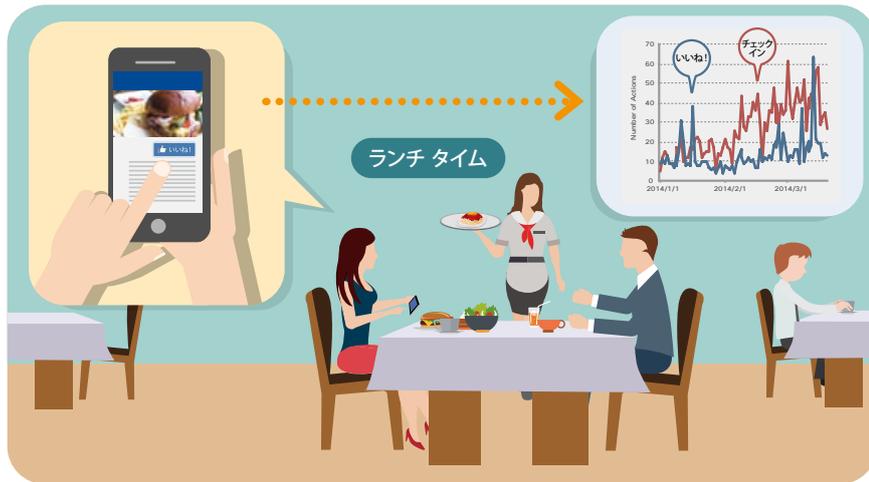
**リアルとデジタルを連携した
マーケティング展開が可能!**



ユーザと、サービス提供者や施設の運営者の両方にメリットをもたらす。
それが Facebook Wi-Fi のポイントです。

利用例 1

店舗（商業施設）



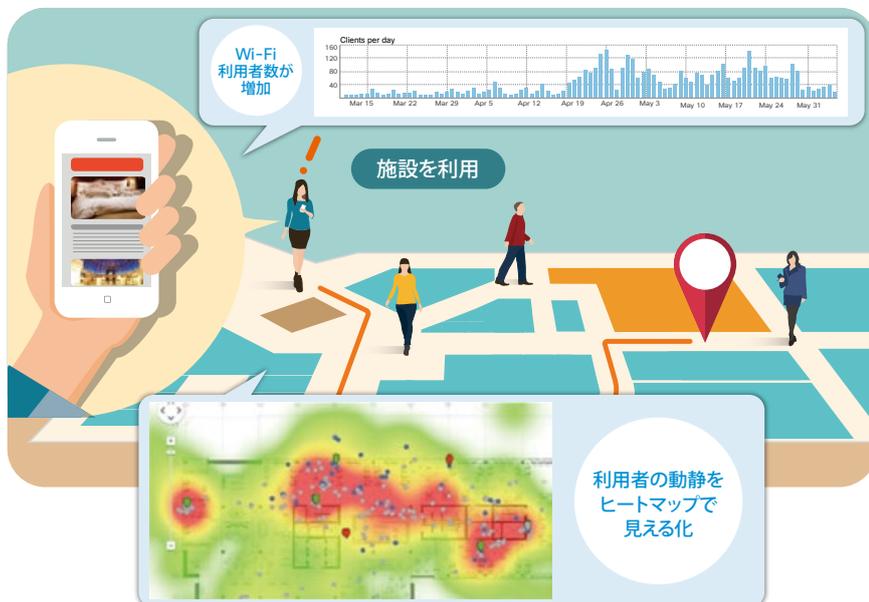
タイムリーな情報発信と集客、魅力的な店舗作りに貢献!

- Facebook でチェックインすることで、友達にリアルタイムで情報が共有され、口コミ効果による集客の向上が見込める。
- Facebook ページへの誘導と「いいね!」のクリック数の増加を促進し、ブランド価値や認知度を向上。
- チェックインしたユーザの属性データを Facebook 広告のターゲティングに利用してオンラインとオフラインを連携したマーケティング施策を展開。

Facebook Wi-Fi による口コミ効果と、Facebook ページ閲覧数増加による広告効果で、売上が 5% 増加 (例)

利用例 2

ホテル（宿泊施設）



利用者の属性や施設の利用状況を基に「おもてなし」を強化!

- ロビーに到着してすぐに Facebook で Wi-Fi サービスを利用することで顧客満足度を向上。
- 宿泊客の施設内での利用状況や利用場所、利用アプリケーションなどを把握。
- 時間や場所、日にちなどによる利用状況に応じて、スタッフの配置、クーポン発行や提供サービスの変更など柔軟な対応が可能。
- ログイン履歴を基にした広告やメッセージの配信など、宿泊客への後フォローや再訪を促進。

宿泊先予約サイトでの評価アップで客室稼働率が 10% 増加 (例)

クラウド

オンプレミス

Facebook
Wi-Fi 対応
シスコ ワイヤレス
LAN 製品



Cisco Meraki MR シリーズ



Cisco Aironet シリーズ

©2015 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R)

この資料の記載内容は 2015 年 8 月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



お問い合わせ先

シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>